

洋上風力発電と地域との価値共創のために

～事業化後の展開と地域共生～

学生ワークショップ・参加者募集

気候変動対策、地域経済の活性化策として洋上風力発電が注目されています。洋上風力発電事業が進行する地域を対象に、事業開始後の展開と地域共生のアイデアを、学生が中心となって議論することで、洋上風力発電事業を活用した地域活性化の方向性を提案することを目的とします。

参加者同士の対話を促進するワークショップで、提示された課題に取り組んでいただきます。ワークショップは、対面ならではの活発な意見交換や交流を通じて、実際に地域活性化に活かせる提案や協働につながるアイデアを対話の中で見出していく作業です。対話を重視したインタラクティブなワークショップを展開します。

ワークショップの成果は、10月15日～17日に秋田市で開催される、“Global Offshore Wind Summit in Japan 2025”にて発表して頂きます。報告会には、事業者や企業の担当者も参加されます。提案したいアクションプランなどを聴いて貰い、担当者と議論できる良い機会です。報告会には、各チーム発表者を含めて1人以上の参加が条件です。
(発表日:10月15日13:00～15:00、特に県内参加者は要参加とします)

■ 申し込み方法

- 募集期間:7月18日(金)～8月1日(金) ～17:00
- 参加希望者は、[こちら](#)から申し込みして下さい
- 上記ボタンにアクセスできない方は下記のURLに：
- <https://forms.gle/8p8wN7pm3HBexW4x8>
- 応募者多数の場合は、抽選により決定します
- ワークショップ、報告会共に日本語のみの開催となります

■ 開催概要

- 実施期間: 2025年9月8日(月)～12日(金)
- 実施場所: 秋田県秋田市、由利本荘市、能代市
- 募集人数: 40名
 - *秋田県内の大学生等 約25名程度
 - *秋田県外の大学生等 約15名程度
- 次ページの4課題全てにチームが編成されます。希望を聞いた上で人数調整します。

※エネルギー・環境分野に関わる学部だけでなく、地域学、建築学、社会科学、教育学などの幅広い分野からの学生を募集します。ワークショップでは、5 人程度のグループに編成し、グループメンバーと議論しながら、課題に取り組みます。

■ 課題:

- 理解醸成と社会受容
 - 十分とは言えない地域社会の理解促進とそれに伴うより良い社会受容について
 - 洋上風力発電所によって影響をうける自然景観をどう考えるか
- 浮体式における諸問題
 - 浮体式洋上風力発電への展開に伴って変化が予想される、事業と地域との関係について
- 漁業共生
 - 気候変動による魚種の変化など、漁業そのものの有り方が問われている中での洋上風力発電との向き合い方、浮体式に伴う新たな関係の構築
- 地域経済活性化(含む: 街づくり、観光業)
 - 洋上風力発電の雇用創出効果、地域への利益還元策など

■ 参加費

1万円(宿泊費、食費、県内移動費などを含みます)。

■ ワークショップ・プログラム(9月7日・9月8日～12日) 見学企画:青字, 講演企画:緑字

1 日目(9 月 8 日)	AM	現地見学(作業船、セリオンタワー、AOW 風みらい館)
	PM	オリエンテーション、 セミナー(県庁、秋田市、JERA、シーメンスガメサ)
	夜	チームビルディング、交流会
	宿泊	リッチモンドホテル(秋田市)泊:秋田市内からの参加者は自宅に帰ることもできます。
2 日目(9 月 9 日)	AM	現地見学(白神ウィンドファーム、漁港)
	昼食	能代市旧料亭金勇
	PM	講演、意見交換(能代市、秋田洋上風力、他)
	宿泊	スポーツリゾートセンター・アリナス(能代市):原則全員宿泊
3 日目(9 月 10 日)	AM	現地見学(風と海の学校あきた、道の駅ウミヨコなど)

	PM	浮体式洋上風力発電に関する講演会(黒岩隆夫先生、由利本荘市、丸紅洋上風力、JMU)
	宿泊	象潟モンゴルビレッジバイガル(にかほ市):原則全員宿泊
4日目(9月11日)	AM	浮体式洋上風力発電に関する講演(鈴木英之先生)
	//	企業若手との意見交換会
	PM	グループディスカッション
	宿泊	ユースパル(秋田市):原則全員宿泊
5日目(9月12日)	AM	提案発表(関係者に対して提案)、チームごとに、フォローアップの検討の打ち合わせ
		13:00 解散

前日入りした参加者には9月7日に秋田市内観光等の企画があります。(希望者のみ)

■ ワークショップまでの準備

- グループ編成をしたあと、あらかじめメンバーで SNS などを使い、自己紹介などを行います(8月中)。

■ ワークショップが終わった後のフォローアップ

- 提案発表会で関係者から寄せられた意見を踏まえ、チームごとに連絡を取り合い提案をブラッシュアップします。
- その結果を、10月15—17日に秋田市で開催される、Global Offshore Wind Summit in Japan 2025にて報告します(10月15日13:00—15:00、県内参加者には参加を強くお願いします。また、各チーム最低1人が参加、発表すること。
- その後、事業者や関係者との交流会が企画されています(10月15日、希望者)。

■ 問い合わせ先： 以下の問い合わせ先に連絡してください。

秋田大学学生： 三島<nmishima@gipc.akita-u.ac.jp>

秋田県立大学学生： 杉本<sugimoto@akita-pu.ac.jp>

秋田高専学生： 葛西<kasai@akita-nct.ac.jp>

その他の学生： 実行委員 三島<nmishima@gipc.akita-u.ac.jp>
実行委員 森田<morita7ac@nagasaki-u.ac.jp>

■ 実施体制

主催： 洋上風力発電秋田学生ワークショップ 2025 実行委員会

共催(予定)： 秋田大学、秋田県立大学、秋田工業高等専門学校、東邦大学
九州大学洋上風力研究教育センター

慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート Keio STAR

後援(予定)： 秋田県、秋田市、能代市、由利本荘市

協力： 北海道大学サステナビリティ推進機構

実行委員

三島望	(秋田大学)
杉本尚哉	(秋田県立大学)
葛西誠	(秋田工業高等専門学校)
堀史郎	(東京大学)
竹内彩乃	(東邦大学)
早瀬百合子	(九州大学)
森田香菜子	(慶應義塾大学)
森田孝明	(長崎大学)

以上